

〔選択科目：麻酔科〕

1．研修内容

基本研修時に取得した技術と知識を更に発展させ、全身麻酔のみならず硬膜外麻酔、脊椎麻酔についても実際に手技を経験する。

2．一般目標

実際の麻酔管理について、知識と技術を習得する。

3．行動目標

脊椎麻酔、腰部硬膜外麻酔ができる。

4．研修目標

(1) 経験した方がよい主要疾患

基本研修時と変更なし。

(2) 研修すべき主な診断・検査法

基本研修時と変更なし。

(3) 研修すべき手技・治療法

脊椎麻酔、腰部硬膜外麻酔。

中心静脈路確保。

5．研修実績

全身麻酔中心にその他、脊椎麻酔30例、腰部硬膜外麻酔30例。